

サンケイ化学 農薬登録情報

ダントツ粒剤

クロチアニジン粒剤

登録番号：農林水産省登録第 20800 号（登録会社：住友化学株式会社）

有効成分：クロチアニジン・・・0.50% （IRACコード：4A）

毒性：普通物（毒物、劇物でないものを指している通称）

販売エリア：鹿児島県・熊本県・宮崎県

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社取扱い商品「ダントツ粒剤」は令和2年4月22日付を以て下記の内容で適用拡大いたしました。

【適用病害虫の範囲または使用方法変更の内容】

- ・作物名「やまのいも」を追加する。
- ・作物名「じゅんさい」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の適用病害虫名「メイチュウ類」の使用量「6kg/10a」を「6～9kg/10a」に変更する。
- ・作物名「さとうきび」の使用時期「植付時」に適用病害虫名「アオドウガネ」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の使用時期「培土時」に適用病害虫名「シロスジオサゾウムシ」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の適用病害虫名「カンシャコバナネナガカメムシ」に使用方法「株元散布」を追加し、クロチアニジンを含む農薬の総使用回数「4回以内（植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内）」を「7回以内（植付時までの処理は1回以内、植付後の粒剤の処理は3回以内、水和剤の処理は3回以内）」に変更する。
- ・作物名「はくさい」の使用時期「定植時」の適用病害虫名「アブラムシ類」の使用量「1g/株」を「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「しゅんぎく」に適用病害虫名「ハモグリバエ類」を追加する。
- ・作物名「トマト」および「ミニトマト」の使用方法「株元処理」に適用病害虫名「アザミウマ類」、使用時期「育苗期後半」を追加する。
- ・作物名「トマト」および「ミニトマト」の使用時期「定植時」に適用病害虫名「アザミウマ類」を追加する。
- ・作物名「なす」の使用時期「育苗期後半」の適用病害虫名「アブラムシ類」の使用量「1g/株」を「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「きゅうり」の使用時期「育苗期後半」の使用量「1g/株」を「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「メロン」の適用病害虫名「コナジラミ類」の使用量「1g/株」を「1～2g/株」に変更する。
- ・作物名「れんこん」に使用時期「植付時」を追加し、クロチアニジンを含む農薬の総使用回数「3回以内」を「4回以内（植付時までの処理は1回以内、植付後は3回以内）」に変更する。

【適用病害虫名および使用方法（今回の適用拡大に該当する作物のみ記載）】

次ページに記載する。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クワアジンを 含む農薬の 総使用回数	
やまのいも	コガネムシ類	6～9kg/10a	植付時	1回	作条処理 土壌混和	4回以内 (植付時までの処理は1 回以内、植付後は3回以 内)	
じゅんさい	トラフユスリカ	4kg/10a	収穫前日まで	2回以内	湛水散布	2回以内	
さとうきび	ハリガネムシ類	4～6kg/10a	植付時	1回	植溝処理 土壌混和	7回以内 (植付時までの処理は1 回以内、植付後の粒剤 の処理は3回以内、水 和剤の処理は3回以 内)	
	メイチュウ類	6～9kg/10a					
	アオドウガネ	6～9kg/10a	培土時	3回以内	株元処理 土壌混和		
	カンシャコバナナガカメムシ						
	シロスジオサゾウムシ						
カンシャコバナナガカメムシ	収穫30日前まで	株元散布					
はくさい	アブラムシ類	0.25g/株	は種時	1回	覆土後セル成型育 苗トレイまたはペー パーポットの上か ら散布する	3回以内 (定植時までの処理は1 回以内、定植後の散布は 2回以内)	
	ハイマダラノメイガ		育苗期後半		株元処理		
	コナガ アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ ネキリムシ類	0.5g/株	定植時		1回		植穴処理 土壌混和
	アブラムシ類	1～2g/株					
	ハイマダラノメイガ	1～2g/株					
コナガ アオムシ	2g/株						
しゅんぎく	アブラムシ類	6kg/10a	は種時	1回	播溝処理 土壌混和	4回以内 (は種時の土壌混和は1 回以内、散布は3回以内)	
	ハモグリバエ類						
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	1g/株	育苗期	3回以内	株元散布	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は合 計1回以内、散布及び定 植後の株元散布は合計3 回以内)	
	アザミウマ類		育苗期後半				
	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類	1～2g/株	定植時				植穴処理 土壌混和
	アザミウマ類						
	アブラムシ類	定植時 但し、 収穫前日まで					
なす	アブラムシ類	1～2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は合 計1回以内、散布及び定 植後の株元散布は合計3 回以内)	
	コナジラミ類	1g/株	定植時		植穴処理 土壌混和		
	アブラムシ類 コナジラミ類 マメハモグリバエ		1～2g/株	定植後 但し、 収穫前日まで	株元散布		
	アブラムシ類	3回以内					
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	1～2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は合 計1回以内、散布及び定 植後の株元散布は合計3 回以内)	
	アブラムシ類 コナジラミ類	1～2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和		
	ミナミキイロアザミウマ	2g/株	定植後 但し、 収穫前日まで	3回以内	株元散布		
	アブラムシ類	1～2g/株					
メロン	アブラムシ類	1～2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は合 計1回以内、散布及び定 植後の株元散布は合計3 回以内)	
	コナジラミ類	1～2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和		
	アブラムシ類	1～2g/株					
	ミナミキイロアザミウマ トマトハモグリバエ	2g/株					
	アブラムシ類	1～2g/株	定植後 但し、 収穫前日まで		3回以内		株元散布

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クワアジンを 含む農薬の 総使用回数
れんこん	クワイクピレアブラムシ	3kg/10a	植付時	1回	植溝処理 土壌混和	4回以内 (植付時までの処理は1 回以内、植付後は3回 以内)
		4~6kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	湛水散布	
					無人航空機 による散布	

【使用上の注意事項の変更について】

・変更前

本剤をくわい、れんこんに使用する場合、田面に均一に散布し散布後4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。

・変更後

本剤をくわい、れんこん、じゅんさいに使用する場合、田面に均一に散布し散布後4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。

なお、ご使用にあたっては商品に貼付されているラベルを参照してください。



サンケイ化学株式会社

本 社 〒891-0122 鹿児島市南栄二丁目9番地 TEL:(099)268-7588
宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東三丁目6-19 山本ビル TEL:(0985)25-7051